

法人委員の方は、人数に制限なく出席できます。
個人委員・特別委員の方は、本人または代理の方（1名）が出席できます。
フェロー委員の方は本人のみが出席できます。

【会告】「2009年1月(1月16日(金)開催) 研究例会 内容」

生産自動化専門委員会委員長 大隅 久

2009年1月の例会では、生産自動化専門委員会と大変に関連の深い、自動化推進協会理事長の早稲田大学教授 菅野重樹先生と、精密工学会超精密位置決め専門委員会委員長の東京理科大学教授 吉本成香先生に、これからの自動化、位置決め技術についてのご講演をいただきます。

両会とは、これまでも講演会や見学会を通じて交流がありましたが、次回例会におきまして、それぞれの会のトップの方とのお話を伺う大変貴重な場を得ることができました。菅野先生には“人間の作業を支援可能なロボット設計”というタイトルで、将来のロボットの重要な役割である人間支援のロボットの設計論を、また、吉本先生には“位置決め技術の現状”と題して最先端の位置決め技術と将来動向についてのお話をいただきます。

講演終了後は、両先生を交え委員同士の親睦の場を用意しております。新年直後のお忙しい折ではありますが多くの皆様のご出席を期待しています。

なお、1月研究例会の企画は、中央大学大隅が担当いたしました。

**会場は、中央大学2号館
5階 2513号室**

1. 日時：2009年1月16日（金）14:00～17:30
2. 主題：「連携協会・委員会との技術交流会」
3. 講演題目：
(1)14:00～14:50 「人間の作業を支援可能なロボットの設計」
早稲田大学 創造理工学部 総合機械工学科 教授 菅野 重樹 先生

【講演概要】

急激な高齢化により、生活環境、製造現場などあらゆる場面で高齢者を支援するためのロボット技術が注目されている。本講演では、人間と作業空間を共有し、安全かつ巧みな作業が可能なロボットの設計論を紹介する。

HP：<http://www.sugano.mech.waseda.ac.jp>

- (2)15:00～15:50 「位置決め技術の現状」
東京理科大学 理工学部 機械工学科 教授 吉本 成香 先生

【講演概要】

精密工学会超精密位置決め専門委員会では、1986年以来、4年ごとに精密位置決め技術に関するアンケート調査を行い、位置決め技術の変遷と動向を調べてきました。本講演では、このアンケート調査結果に基づき、位置決めに関連する種々の技術の現状と将来動向について解説いたします。

- (3)16:00～17:30 産学技術情報交換会・懇親会

交流やフリートークを懇親会形式で行います。参加費は無料です。会場には液晶プロジェクタも用意いたしますので、ご自由にお使い下さい。

4. 場所：中央大学 理工学部 2号館 5階 (2513号室)
 〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27
 (大隅研究室連絡先) Tel: 03-3817-1824, Fax: 03-3817-1820

【2号館の位置】 ◆◆ [下図参照] ◆◆

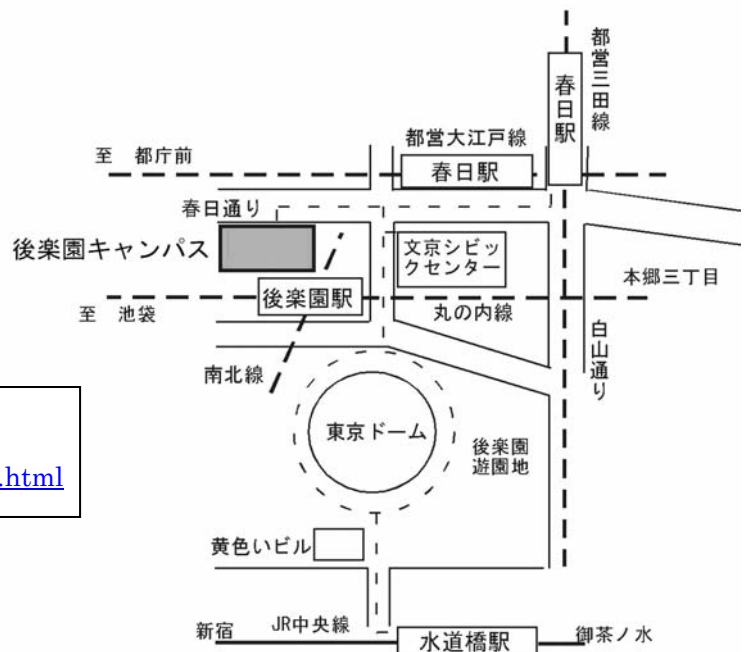
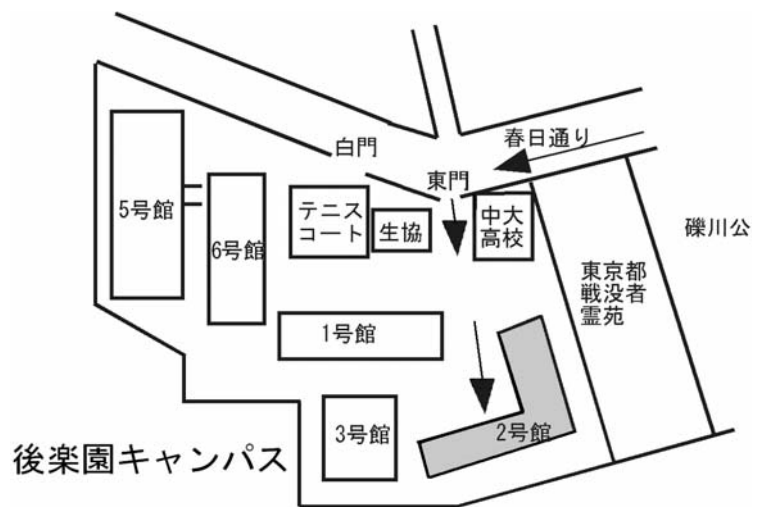
【交通】 東京メトロ・丸の内線, 南北線「後樂園」駅下車徒歩3分,
 都営地下鉄・大江戸線, 三田線「春日」下車徒歩5分,
 JR 中央線「水道橋」駅下車徒歩15分

5. 出席連絡先：
 2009年1月8日(木)までに、添付の出席連絡票
 に所定事項をご記入の上FAXしていただくか、
 E-mailにてご連絡をお願い致します。

E-mail：事務局補佐 岩佐礼子
 (E-mail：seisanji@dk2.so-net.ne.jp)
 FAX：0797-52-1892

6. 1月例会問合せ先：
 精密工学会 生産自動化専門委員会
 1月例会担当
 大隅 久 (中央大学)
 TEL 03-3817-1824
 FAX 03-3817-1820
 E-mail：osumi@mech.chuo-u.ac.jp

**会場は
 中央大学 2号館 5階 2513号室**



(右図：中央大学 理工学部 2号館案内図)

http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen_j.html